

奥会津・妖精美術館 2008

福島県の山深い中にある沼沢湖。
森に囲まれた湖・沼沢湖のほとりに、世界中の妖精が集まっています。その湖畔一帯に'90年にオープンした「妖精の里」の中に建てられた美術館で、日本の妖精の第一人者、井村君江さんのコレクションを中心に、妖精を描いた絵画、絵本、文学の資料、人形、妖精をとり入れた小道具などがたくさん展示されています。

1993年の当館オープニングに和泉流の狂言「夏の夜の夢」が上演されたのを初めとして、妖精にちなんだ様々なイベントも行われています。日本で唯一の妖精の美術館で、妖精たちとゆっくりと語りてください。



本年は、木彫り界気鋭の作家の入魂の作品を展示。

人形&イラスト展

木から生まれた妖精たち

木彫人形・造形作家 吉川 潔

人形というものにかかわり始めて35年。創作人形を発表し始めて30年。昨年は人形公募展で優秀賞を受賞しました。

本格的に人形作家としての再開から5年目を迎える今年は私にとって大きな節目の年になりそうです



所在地)

〒968 福島県大沼郡金山町大栗山狐穴

(電話) 0241-55-3180

(開館) 9:00 - 16:30

(営業期間) 4月26日～11月24日

(休館日) 水曜日及び6, 7, 9月の火曜日。11月の平日

(交通) JR只見線「会津川口駅(会津若松駅から1時間半)」よりタクシーで約20分

車の場合は磐越自動車道、会津坂下インターで下車、国道252号線を只見方面へ40分弱。

入館料 / 大人(高校生以上) 300円、

小中学生 200円

椎名誠写真館共通入館料 / 大人(高校生以上) 500円、

小中学生 290円

